

申立書

令和 年 月 日

(提出先) 山形市長

所有者 住所 _____
(入居予定者)

氏名 _____ 印

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1 家屋の表示

所在地 山形市

家屋番号 _____

2 家屋の住居表示 (入居予定の住所地)

3 入居予定年月日 令和 年 月 日

4 現住の家屋の処分方法等と添付書類 (該当する□の中にレ点をつけて下さい)

処分方法等	添付書類
<input type="checkbox"/> 現住家屋を売却する	<input type="checkbox"/> 売買契約(予約)書
	<input type="checkbox"/> 売買の媒介契約書
<input type="checkbox"/> 現住家屋を賃貸する	<input type="checkbox"/> 賃貸契約(予約)書
	<input type="checkbox"/> 賃貸の媒介契約書
<input type="checkbox"/> 借家等を退去する	<input type="checkbox"/> 賃貸借契約書
	<input type="checkbox"/> (住宅)使用許可書
	<input type="checkbox"/> 家主の証明書
<input type="checkbox"/> 現住家屋に親族が住む	<input type="checkbox"/> 親族の申立書

5 入居が登記の後になる理由 (該当する□の中にレ点をつけて下さい)

* 処分方法等が未定の場合は、入居が登記の後になることを疎明する書類を提出して下さい。

抵当権設定のため (金銭消費貸借契約書又は代金支払期日の記載のある売買契約書を提出)

その他

(_____)

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。